

No.176	<a href="#">令和8年度 再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム</a> <a href="#">再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題（非臨床PoC取得研究課題）</a>	
機関名	<a href="#">国立研究開発法人 日本医療研究開発機構</a>	
募集締切 (公募機関)	2026年2月10日(火) 正午【厳守】	
本部研推締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2026年2月3日(火)
応募方法	e-R a dによる提出 ※ e－R a dへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。	
所属研究機関の承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	不要	
概 要	<p>●事業概要</p> <p>「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム（再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題（非臨床PoC取得研究課題））」では、実用化を見据えた非臨床PoC取得に向けた研究開発を実施いただきます。本公募要領における「非臨床PoC取得」とは、ヒト疾患の病理病態や修復メカニズムを反映するモデル動物において、治療標的への病理的作用と相関する指標やヒト疾患への外挿性が期待される指標を実証的に示し、それらの指標を用いて、被験者で治療効果が期待できることを科学的根拠に基づき実証することを指します。本公募要領における「実用化」とは、将来的にヒトへの臨床試験・治験に進むことを指します。</p> <p>本事業では、特許や論文等で公表された基礎研究シーズを対象に非臨床PoCをを確立するトランスレーショナル・リサーチ(TR)や、既存の臨床試験・治験・実臨床の結果に基づき、作用機序の解明等の基礎研究に立ち戻ることで新たな非臨床PoCを確立するリバース・トランスレーショナル・リサーチ(rTR)、試験製造から大量製造への移行段階で生じた課題の原因を解明し、技術的課題を克服して新たな非臨床PoCを確立するrTRを実施します。将来的にヒトへの臨床試験・治験に進むことを見据えた非臨床PoCの確立を通して、臨床に移行する価値のあるシーズか、臨床移行に必要な準備ができているかを判断するステージゲート①に到達するための研究開発成果を創出いただきます。具体的には特許出願等の知的財産権の適切な確保、論文発表、企業への技術導出などの、本分野や医療分野の発展に資する研究開発成果が求められます。</p> <p>●公募内容</p> <p>国立研究開発法人 日本医療研究開発機構では令和8年度「再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム（再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題（非臨床PoC取得研究課題））」に係る公募を行います。 詳細につきましては、公募要領をご覧ください。</p> <p>1. 非臨床PoC取得研究課題（チーム型） 2. 非臨床PoC取得研究課題（個別型）</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。